

奈良県告示第百号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の三において準用する同法第二十九条の規定により、次のように保安林の指定施業要件を変更する予定である旨農林水産大臣から通知があつた。

令和六年六月四日

奈良県知事 山下 真

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 山辺郡山添村大字片平一三四九の一、一三四九の二、一三四九の三、一三四九の四、一三四九の五、一三四九の六、一三四九の七、一四〇九

二 保安林として指定された目的 土砂の流出の防備

三 変更後の指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(一) 次の森林については、主伐は、択伐による。
大字片平一三四九の一・一三四九の二・一三四九の七・一四〇九（以上四筆について次の図に示す部分に限る。）

(二) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(三) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(四) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を奈良県環境森林部森林環境課及び山添村役場に備え置いて縦覧に供する。）